



# 例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 山下 明
- 幹事 寺田 昌平
- 会報委員長 堀川 和士



副会長 井辺 一章

## <会長の時間>

### フナについて

先週うなぎについて話しをしましたが、もっと不思議な魚がいるのです。それは銀ブナ、真ブナとも呼ばれていてほとんどがメスでクローンなのです。かなり変な魚なのですが、生態を観察すると真ブナという名前通りフナの王道を行っていることが分かります。



フナには大きく分けて二種類あります。

ヘラブナ・・・ゲンゴロウブナを品種改良したフナで雄雌異体で琵琶湖の固有種で環境省の絶滅危惧種になっています。

真ブナ・・・日本を含むユーラシア大陸に広く分布し、レッドリストには載っていません。

真ブナはオスがほとんどいなくてメスだらけ。ではどうしてメスだけで子孫を残しているのだろうか。

- 真ブナのオスがなくても、他の種のフナ、コイ、ウグイなどのオスがいればよいのです。ドリフターズの加藤ちゃんじゃないけど、真ブナのメスがチョットだけよとチラッとフェロモンを出すだけで、これらのオスの魚は種が違うのですが精子を出してしまうのです。しかしその精子の遺伝子は全く卵に進入されず、チョンと刺激するだけで不思議なことに細胞分裂が引き起こされるのです。母親の真ブナと同じ遺伝子のクローン娘が生まれるのです。

- 従来はチョンチョンできるのは、コイ目コイ科の魚だけと考えられていました。

しかし皇居のお濠の真ブナの生態は驚きの事実で満載なのです。

- 皇居には道灌濠というお濠が下、中、一番奥の院に上の3つの道灌濠あります。この三つのお濠の中を調査すると、オスのギンブナが一匹もなく、メスばかりだったといいますが（さすが元・大奥の場所）、どうして繁殖したのでしょうか。中と下の道灌濠にはゲンゴロウブナとコイがいたとのことで、コイ目コイ科がいたのでオスの精子は確保できたと思われるのですが、上道灌濠にはメスのギンブナ以外コイもフナもなく、ドジョウとモッコリしかなく、従来はドジョウの精子では卵が発生できないといわれた説が覆られ、ドジョウの精子でも卵子分裂がおこり、クローンのメスが生まれることが判明したのです。

- ドジョウもモッコリのオスもどうかしている。種が違うメスのフェロモンに魅力され近づくとは。しかし、よくよく考えるとオスってえのはどうしようもないというか、フェロモンに弱いなあ。オスの性（さが）として通ずる所があるなど、資料を調べていて思うようになりました。

となると、オスの真ブナはいなくてもよいのではないか。

- このクローンのグループ、メスだけの無性生殖を行なう3倍体の染色体3n（150個）のグループが8~9割、オス・メスありの有性生殖を行う2倍体の染色体2n（100個）のグループが1~2割の割合で共存している不思議な魚なのです。琵琶湖でも場所と季節によってオス・メスありの2倍体のグループが見つかるのですが、どのような条件でオス・メスの有性生殖するのかまだ分かってないのです。
- 魚を含め脊椎動物は、オス・メスがいて有性生殖するものだという、無性生殖は非常に異常な現象だとい最近まで考えられていたわけではありますけど、真ブナの生殖行動をみると、むしろ“あんたはエライ”としか言いようがありません。
- Baseとしてクローンでほとんどメスだけの社会。婚活やら、デートやら、気に入るか、気に入らないかなど面倒なことはしないで、適当な刺激で娘だけをさっさと生んで効率よく生き残ってゆく安定性と、一部オスを残しておいて、環境の激変にも適応できるようなオスの遺伝子を持った、多様性と変異に耐えるように有性生殖を担保とした、ギンブナ（真ブナ）の適応戦略は見事なものであります。  
真ブナの生き残り戦略は不易流行のようなものです。
- 8~9割がクローンとして何億年（4億年）も変わらずに生き続けたという不易と、1~2割をDNA変異多様性はあるものの効率の悪い生殖戦略を取り入れるという流行の両面があります。
- 企業の戦略として大いに学ぶところがあります。先週話しをしましたうなぎの産卵行動はかたくななまで変えないという不易でありましたが、ギンブナは不易と流行の両方を持っているという、やはり名前通りフナの中の王道をゆく真ブナであることを認識いたしました。

## <幹事報告>

### ◎ガバナーより

- ・ 会員増強表彰状

### ◎高山中央ロータリークラブより

- ・ 高山3RC合同ガバナー公式訪問について

日時 8月19日(月) 12:30~13:30  
会場 ひだホテルプラザ 吉祥の間

### ◎高山市外シニャレボール選手会、高山市体育指導委員会より

- ・ 第60回高山西外シニャレボール杯争奪高山市外シニャレボール大会について

日時 8月4日(日) 午前9時より  
会場 飛騨高山ビックアリーナ



# 例会報告

## ◎高松南ロータリークラブより

・例会参加のお誘い

### <例会変更>

高山中央……8月12日(月)は、定款第6条第1節により休会  
8月26日(月)は、納涼家族例会のため  
24日(土)18:30~高山観光ホテルに変更

### <受贈誌>

高山RC(会報および13-14活動計画書)、可茂RC(会報および13-14活動計画書)、台北市松年福祉会(玉蘭荘だより)

### <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	43名	1名	44名	50名	88.00%
本日	39名	-	39名	50名	78.00%

## <本日のプログラム> クラブアッセンブリー

会員増強・職業分類・  
選考委員長

古橋 直彦

会員増強：2630地区としては「クラブ会員数3%の純増を目標に」と言っています。現在西クラブの会員数は50名ですので3%は1.5名です。魅力ある例会運営や、会員一人ひとりの「質」の向上がクラブの魅力になり退会防止につながると言われていますが、やはり退会防止は避けられない問題であるので3~5名の増強を図りたいと思います。何名かに声もかけていますので入会まで持っていければと思います。また全会員の皆様、特に若い会員からの情報提供をお願いします。

職業分類：今年度、職業分類の見直しを行いました。職業分類については産業構造の変化や多様化、サービス事業の複合化に伴い見直しについても大変難しく、ロータリーの手続要覧にも参考となる資料は見当たりませんので、事務局とも相談してこの様にさせていただきました。各自、ご確認をお願いします。

会員選考：選考委員会に関しましては、過去に西クラブの会員数が減少した時期、組織もスリム化が図られ会員選考が増強・分類にこつついたと記憶しています。個人的な感想を述べますがやはり会員選考委員会は委員長・副委員長の2名だけでもいいので選考委員会として独立でない問題や矛盾が生じます。田中年度には是非見直しをお願いしたいと感じております。



### 社会奉仕・ヘルス委員長

田中 正躬

皆様今日は、今年度の社会奉仕、ヘルス委員会委員長をさせていただき事となりました、田中正躬です。皆様のお力を頂きお役目は果たさせて



いただきたいと思いますので、なにとぞよろしくお願い致します。

メンバーは、副委員長に葛谷さん、委員に野戸さん、山下直哉さんの4人で取り組みますのでよろしくお願い致します。

基本方針は、前年と同じ、

- ・ロータリークラブと社会奉仕活動との関わりに付いて理解を深め実践する。
- ・ロータリー会員の健康増進を図る。

すでに、動き出していますが、8月4日の高山西ロータリー杯ソフトミニバレーには2チームをと考えていましたが、選手候補の皆さん大変御忙しく、1チームにて参加する事となりました。当日は大勢の方に応援をお願いしたいと思います。

予算と活動計画は、38ページの様に、

- 1・加入団体会費 高山市民憲章推進協議会に1万円、高山市社会福祉協議会へ5千円
- 2・ソフトミニバレー大会第60回、第61回にそれぞれ5千円、参加費練習費として2万2千円
- 3・ゲストスピーチ3回、9月13日日赤棚橋先生、12月13日日赤堀先生、来年5月23日保健所長様に来てください。以上よろしくお願い致します。

### 環境保全委員長

蜘蛛 康介

今年度の環境保全委員長を承りました蜘蛛です。副委員長に岡田さん、委員は東さん、新井さんの合計4人で運営させていただきます。

基本方針は「我が地球に生存する意味を考え、自然と共生する大切さを知っていただくと共に地元の自然の美しさを知る」です。

計画は①として、森林川など自然環境を保全する活動、としていますが、未だに何をするかは未定です。前委員長さんや皆さんの意見を伺いながら決めていきたいと思っています。

②として環境保全に関する事についてのゲストスピーチとして11月と2月に予定しています。11月には高山国道事務所長にスピーチをしていただく予定になっておりますのでよろしくお願い致します。



### 青少年育成委員長

伊藤 松寿

会員がそれぞれの職業を通し、青少年(小・中・高生)に対して職業の在り方、意義、社会貢献等につ

いての語りかけと相互の意見のやりとりを実施する場を設ける努力をしていきたいと考えています。

各種団体に関しての支援は従来通り。ゲストスピーチは2回予定しております。



ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

# 例会報告



## インターアクト委員長 垣内 秀文

今年度、委員長を務めさせていただきます垣内です。副委員長に大村貴之さん、委員に小瀬真之介さん、山蔵真輔さんの4名で構成されます。

大きな行事としましては、8月17、18日に美濃で行われる年次大会、そして9月の飛騨地区協議会と目白押しに続きますが、主役の生徒のボランティア心を高めてやれるよう、黒子に徹し地道に仕事を遂行していきます。

ここ数年、転任が噂されます荒川先生も無事、顧問として残って頂いた事には内心ホッとしておりますが、来年度あたりはどうか…?と思われまますので委員の皆様、特に副の大村さんにおかれましては委員長になったつもりで強力なサポートをお願い致します。

## 国際奉仕・友好クラブ委員長 鍋島 勝雄

国際奉仕委員会は委員長鍋島、副委員長に塚本さん、委員として伊藤さん、田近さん、内田さん、鴻野さん、下屋さんという、主に交換学生



のホスファミリー等、関係者の皆さんで構成されております。基本方針に則り、予算も交換学生の滞在費が大部分を占めております。バスを無事帰国させると同時に、派遣学生の選任にも努める所存です。また世界に目を向け、キタニジャパンの東さんにお骨折りいただいて、デンマーク駐日大使をゲストスピーチにお招きする予定です。



## ロータリー財団委員長 阪下 六代

2008年6月にRI理事会で「未来の夢計画」を承認し、2010年7月1日、全世界の中のパイロット地区100地区で、同計画に基づく新補助金事業を開始し、次いで2013年7月1日、すべての地区でこの新補助金の支給が開始されることになりました。

一定の要件を満たす事業を企画、立案し、今年度の12月1日から1月末日までの間に、地区の補助金小委員会に地区補助金の申請書を提出し、この申請が承認されると、当該クラブの一人当りの平均寄付額を基準として、地区補助金が支給されることとなります。

この補助金は、プログラム年度に該る2014年7月1日から使用可能になるので、これを当該クラブの未来の夢計画のために使用することになります。

このように未来の夢計画は、申請年度である今年度と、プログラム年度である次年度にまたがるものでありますから、次年度の会長、幹事その他の役員との連携が不可欠であります。

そこで、当クラブでは、未来の夢計画委員会（小森丈一委員長）を設置し、当クラブが初めて経験する上、両年度をまたがることになる未来の夢計画を実施するための企画、立案及び補助金申請に当たっていきます。

その他の活動計画は、活動計画書の1ないし6に記載のとおりで、前年度と同じです。

## 米山奨学委員長

### 田近 毅

米山奨学委員会は委員長 田近、副委員長菱川さん、委員に小森さんの3名でやらせて頂きます。基本方針は米山奨学事業につ



いて会員の理解を求め、米山奨学に対する支援に協力をお願いする。ご協力よろしくお願ひします。

担当例会は11月と5月にさせていただきます。第一回目は米山梅吉について、二回目は米山奨学生と地区委員を迎えての例会を予定しています。

## <ニコニコボックス>

### ●山下 明さん、

- ・本日のクラブアッセンブリー、各委員長さん直しくお願ひします。
- ・先日開催されましたクラブ奉仕委員会、かなり有意義な会でした。出席された委員長さん、ありがとうございました。お値打ちな料理を出していただき、井辺さんありがとうございました。

### ●寺田 昌平さん

- ・7月21日(日)バスの誕生パーティー、国際奉仕・友好クラブ委員長鍋島さん、鴻野さん塚本さん、ホームステイ先の折茂さん大変お世話になりお世話になり御礼申しあげます。
- ・7月23日(火)クラブ奉仕委員長井辺さんありがとうございました

### ●鍋島 勝雄さん

バスの誕生日には、山下会長・寺田幹事をはじめホームステイ家族の方々に出席していただきありがとうございました。折茂前会長に会場の提供を、鴻野さんにはおいしい食べ物をありがとうございました。また、当クラブよりお祝いとしてバイオリンを贈りまして喜んでくれました。無事終了出来ましたのも出席者の皆さんのお蔭と感謝します。

### ●鴻野 幸泰さん

7月21日(日)のバスの誕生会には、鍋島委員長さん塚本副委員長さん、大変楽しい会を設定して下さいありがとうございました。そして折茂さんには大変素敵な会場を提供していただきありがとうございました。バスも大変喜んでいました。

### ●塚本 直人さん

7/21、エリザベスの16歳のバースデーパーティーに参加させていただきました。家族も彼女がやってくるのを楽しみにしています。精一杯ホストファミリーとして受け入れの準備をしたいと思います。

ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を